

協地運送



岡山営業所で活躍する女性ドライバー、脇田さんと金子社長（右端）

家庭紙やシステムキッチン・バス、日用雑貨、家具の輸送を主力とする協地運送（金子武司社長、広島市西区）は、「三方良しで会社良し」の経営理念をあらゆる事業運営で貫いている。売り手良し（社員）、買い手良し（顧客）、世間良し（地域社会）の三つを

実現して初めて「会社良し」の状態と捉え、社員と顧客、地域社会がともに発展する企業を目指している。

その一環で力を入れているのが、若手人材の確保・育成だ。

昨年は、県の若年者職場

定着推進事業の対象事業所に選定され、人材派遣会社と社会保険労務士によるコンサルティングを受けている。社員へのアンケートやヒアリングを通して雇用環境の問題点を洗い出すとともに、就業規則を見直し、若年者が働きやすい労働環境の実現に努めている。

有給休暇を取得しやすい雰囲気を作ろうと昨年、誕生月の記念有給休暇取得制度も新設。誕生月には社員だけでなく、管理者も率先して法定の有給休暇を消化するようにし、取得率は50%程度に達している。また、労働安全衛生法で努力義務とされている分煙化にもいち早く対応し、本社内に喫煙室を設置。非喫煙者に配慮した職場環境を整備した。

一連の人材確保・育成策の中でも、これから特に強

タビューが掲載されている。同社には52人のドライバーが在籍するが、現在は3、4人が女性で、今後は1割（5人）ぐらいまでには増員していく方針だ。

金子社長（40）は「良い人材がいれば積極的に採用

は独自の教育研修制度も設けている。沼田自動車学校（新原学社長、広島市安佐南区）と提携し、協地運送向けにカスタマイズした講習を受講してもらうとともに、同乗教育では運転編、行動編、業務編の3項目で基準を設け、

全てクリアしないと独り立ちできない仕組みを採用している。

して本人が納得すれば、面接して次の段階に進める方式だ。

安全面では、全車にデジタルタコグラフとドライブレコーダーを装着し、ヒヤリ・ハット画像を活用したグループミーティングを実施。また、品質向上検討会を毎月開催し、各部署から代表者が出席して様々な改善点について話し合っている。その一方で、無事故記録更新報奨金制度も創設し、安全積立金を日々積み立てて、目標達成に応じてドライバーに還元している。

経営理念に「三方良し」

若手確保むけ環境整備

取得しやすい

化していくのが女性の活用

していききたい。女性でもできる仕事を創造し、教育する仕組みも作っていかねければならない。女性が増えれば職場の雰囲気も明るくなる」と話す。

また、採用に際しては一日体験制度も導入。日を

進めていききたい」と意欲を示す。（江藤和博）

度も新設。誕生月には社員

ターネットサイトには、岡山営業所（岡山市南区）で活躍する女性ドライバー、脇田敬子さんの写真とインタビュー

新人ドライバーに対して

みもやっている。一日体験

示す。（江藤和博）

するようにし、取得率は50%

山営業所（岡山市南区）で活躍する女性ドライバー、脇田敬子さんの写真とインタビュー

新人ドライバーに対して

みもやっている。一日体験

示す。（江藤和博）

程度に達している。また、

脇田敬子さんの写真とインタビュー

新人ドライバーに対して

みもやっている。一日体験

示す。（江藤和博）